

2021年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月12日

上場会社名 CRGホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7041 URL https://www.crgh.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古澤 孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 小田 康浩 (TEL) 03-6302-0834  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績(2020年10月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	4,844	△15.7	109	△19.1	192	42.1	121	49.1
2020年9月期第1四半期	5,747	2.4	134	87.9	135	126.7	81	158.0

(注) 包括利益 2021年9月期第1四半期 121百万円( 49.1%) 2020年9月期第1四半期 81百万円( 158.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第1四半期	22.13	21.87
2020年9月期第1四半期	14.90	13.97

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第1四半期	5,167	2,593	50.2
2020年9月期	5,017	2,471	49.3

(参考) 自己資本 2021年9月期第1四半期 2,593百万円 2020年9月期 2,471百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年9月期	—	—	—	—	—
2021年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日~2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,640	△12.8	120	△46.9	190	△14.7	130	△1.4	23.84
通期	20,250	0.5	370	△11.1	440	7.2	300	39.4	55.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年9月期1Q	5,477,000株	2020年9月期	5,452,500株
2021年9月期1Q	126株	2020年9月期	126株
2021年9月期1Q	5,470,738株	2020年9月期1Q	5,452,436株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行、及び経済活動の抑制に伴う影響を受け、景況感は依然として厳しい状況にあります。各種政策の効果とそれを踏まえた社会経済活動の段階的な再開もあり、徐々に持ち直しの動きが見られました。一方、同感染症の再拡大に伴う経済の下振れリスクや、金融資本市場の変動など、国内外経済の不確実性は極めて高く、景気の先行きが見通しにくい状況が続いております。

当社グループが属する人材サービス業界におきましては、2020年12月の有効求人倍率（季節調整値）は1.06倍、完全失業率（季節調整値）は2.9%となり、前述の景気の不透明さを受けて一部の企業において採用活動を縮小・中止する傾向が高まっております。

このような市場環境のもと、当社グループにおきましては「人のチカラとIT」の融合を企業理念として掲げ、主力の人材派遣紹介事業における継続的な労働力の提供に加え、業務効率化の支援を行うことを目的に、人材派遣紹介事業にて培ったナレッジを活かした採用支援・BPOなどの各種代行事業や、AI、RPA（注1）、OCR（注2）を活用したITソリューション事業を行っており、人手不足という大きな課題を解決するためのトータルサポートを提供してまいりました。また、近年、潜在労働力として期待されているシニア、女性、グローバル人材の活用や、障がいをお持ちの方の雇用機会の創出や処遇の確保にも注力してまいりました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う産業構造の変化と働き方改革の急進といった事業環境の変化を機会と捉え、各種新規サービスの創出に注力いたしました。完全子会社である株式会社キャストイングロードにおいては、日本全国の登録人材を活用した遠隔型ローコストBPOサービス「リモートBPO」や、株式会社うるるの100%子会社である株式会社うるるBPOと業務提携契約を締結し、全国出張スキャンサービス「ここでスキャン」など新規サービスの立ち上げを行いました。また、完全子会社の株式会社CRドットアイにおいては、ITエンジニアの新しい活用方法となるサブスク型開発・保守サービス「Bizっとプラス」の提供を開始しました。今後も、蓄積したノウハウを活用したアウトソーシング化を促進するとともに、クライアント企業のDX・業務効率化の支援に尽力してまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,844百万円（前年同期比15.7%減）、営業利益は109百万円（前年同期比19.1%減）、経常利益は192百万円（前年同期比42.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は121百万円（前年同期比49.1%増）となりました。

- (注) 1. Robotic Process Automationの略。主にパソコンで作業している定型化された業務を、ロボットにより自動化する取り組みのこと。  
2. Optical Character Recognition/Readerの略。手書きや印刷された文字を、イメージスキャナやデジタルカメラによって読みとり、コンピュータが利用できるデジタルの文字コードに変換する技術のこと。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は5,167百万円となり、前連結会計年度末に比べ149百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が74百万円、受取手形及び売掛金が94百万円増加したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は2,573百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が54百万円、1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金純額が73百万円減少したものの、流動負債その他が167百万円増加したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は2,593百万円となり、前連結会計年度末に比べ122百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が121百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては、2020年11月12日に公表した2021年9月期の業績予想から変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響につきましては、収束時期等を正確に予測することは困難な状況であります。当社グループでは、現在の状況及び入手可能な情報等に基づき、2021年9月期末までその影響が継続すること、及び翌連結会計年度末にかけて徐々に売上高が当該感染症拡大前の水準に回復するものと仮定して、連結業績予想を作成しております。また、新型コロナウイルス感染症による影響は不確定要素が多く、今後の当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,113,073	2,187,534
受取手形及び売掛金	2,144,322	2,238,618
その他	141,879	179,519
貸倒引当金	△4,069	△4,008
流動資産合計	4,395,205	4,601,663
固定資産		
有形固定資産	129,608	129,701
無形固定資産	139,232	132,357
投資その他の資産		
その他	366,533	315,299
貸倒引当金	△12,674	△11,714
投資その他の資産合計	353,859	303,584
固定資産合計	622,700	565,643
資産合計	5,017,905	5,167,307
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	38,585	40,922
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	201,684	158,824
1年内償還予定の社債	16,000	9,000
未払法人税等	84,465	30,295
未払費用	1,144,701	1,174,173
賞与引当金	95,063	53,938
その他	632,244	799,583
流動負債合計	2,412,745	2,466,737
固定負債		
長期借入金	126,736	96,136
その他	7,200	10,672
固定負債合計	133,936	106,808
負債合計	2,546,682	2,573,546
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	437,688	441,240
新株式申込証拠金	5,655	—
資本剰余金	666,905	670,457
利益剰余金	1,361,085	1,482,173
自己株式	△111	△111
株主資本合計	2,471,223	2,593,761
純資産合計	2,471,223	2,593,761
負債純資産合計	5,017,905	5,167,307

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年10月1日 至2020年12月31日)
売上高	5,747,753	4,844,125
売上原価	4,616,583	3,897,296
売上総利益	1,131,170	946,828
販売費及び一般管理費	996,473	837,815
営業利益	134,696	109,013
営業外収益		
助成金収入	2,280	83,879
その他	48	179
営業外収益合計	2,328	84,059
営業外費用		
支払利息	1,792	910
その他	26	85
営業外費用合計	1,818	996
経常利益	135,206	192,076
税金等調整前四半期純利益	135,206	192,076
法人税、住民税及び事業税	18,228	28,052
法人税等調整額	35,753	42,935
法人税等合計	53,981	70,988
四半期純利益	81,224	121,087
親会社株主に帰属する四半期純利益	81,224	121,087

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年10月1日 至2020年12月31日)
四半期純利益	81,224	121,087
四半期包括利益	81,224	121,087
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	81,224	121,087
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(子会社の設立)

当社は、2021年1月14日開催の取締役会において、下記のとおり、ジャパンM&Aソリューション株式会社との合弁会社(子会社)の設立について決議し、2021年2月1日付で設立いたしました。

1. 子会社設立の目的

当社グループでは、産業構造の変化や働き方改革の急進といった事業環境の変化を機会と捉え、各種新規サービスの創出に注力しております。また、長期的にみたときに生産年齢人口の減少に伴う構造的な人手不足という社会問題は解消されていないという判断のもと、M&Aや業務提携によるHR関連事業の拡大を成長戦略の重要な柱と位置付けており、当社グループの事業拡大に資する企業への出資や買収、新規事業推進を目指した業務提携などを積極的に検討してまいりました。

上記を踏まえ、既存事業の強化と新規事業への参入を目的としたM&Aをより一層加速させるため、子会社を設立いたしました。

2. 子会社の概要

(1) 名称	CRGインベストメント株式会社
(2) 所在地	東京都新宿区西新宿2丁目1番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 小田 康浩
(4) 事業内容	M&A・投資事業 他
(5) 資本金	5百万円
(6) 出資比率	当社 95% ジャパンM&Aソリューション株式会社 5%
(7) 設立年月日	2021年2月1日